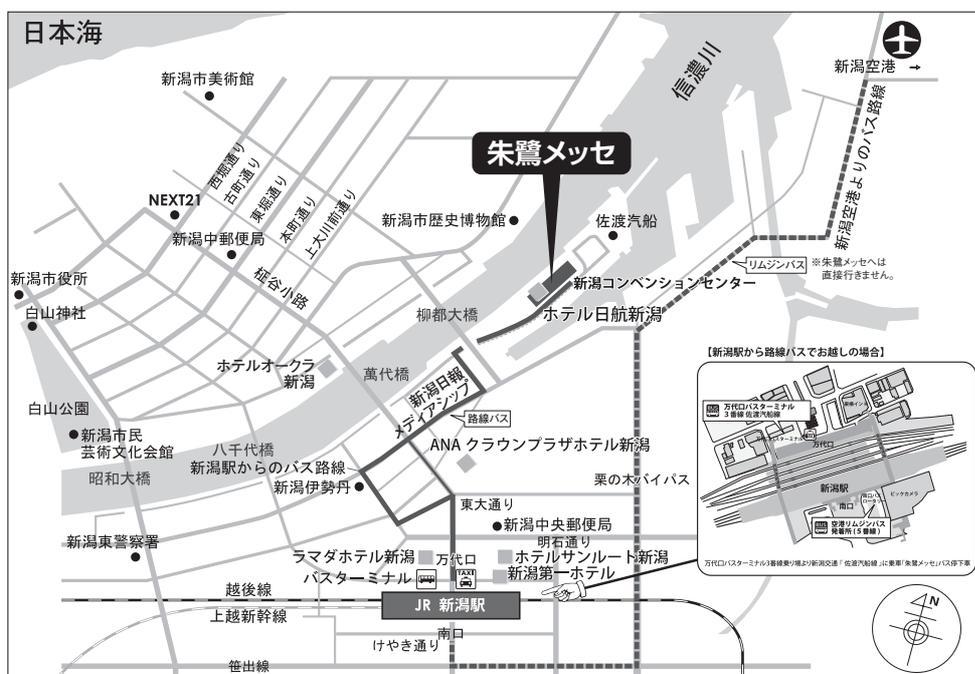


第47回日本コミュニケーション障害学会学術講演会

御 案 内

第47回日本コミュニケーション障害学会学術講演会を下記の要領で開催いたします。全国から多くの方々に安心してご発表、ご参加いただけますよう、新潟県、新潟市からのCOVID-19に対する感染予防対策支援の下、ガイドラインに従い、でき得る限りの感染症対策に努めながら、学会運営を行います。ご参加の皆様におかれましても、ご理解、ご協力のほど、何卒よろしくお願いたします。
皆さまがたのご来場を心よりお待ちしております。

期 日 2021年7月30日(金)・31日(土)
会 場 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
〒950-0078 新潟市中央区万代島6番1号
JR新潟駅より徒歩約20分、路線バス約15分



スケジュール

	1日目 7月30日（金）	2日目 7月31日（土）
午前	一般演題（口頭発表） 教育講演 1	一般演題（口頭発表） 特別講演 2
午後	一般演題（口頭発表） 特別講演 1 教育講演 2	一般演題（口頭発表） シンポジウム
	特別企画 コミュニケーション支援のためのリソース紹介	

特別講演 1 「コミュニケーション障害対応のユニバーサルデザイン
—思春期、青年期の支援に向けて—
小栗 正幸氏（特別支援教育ネット代表）

特別講演 2 「後進、若手、初学者を見守り、育てていくための教え方」
向後 千春氏（早稲田大学人間科学学術院）

教育講演 1 「コミュニケーションの脳画像」
座 長 岡本浩一郎氏（新潟大学脳研究所）
小児分野 山田 謙一氏（早川小児科クリニック）
成人分野 長谷川 仁氏（新潟大学脳研究所）

教育講演 2 「農福連携、その先へ」
真保 若葉氏（CuRA！代表）

シンポジウム 「支援をつないでいくこと」

障害をお持ちの方の育ちに寄り添い、乳幼児期からの支援を成人期までどうつないでいくのかは QOL に関わる大きな課題です。

小児科医師、心理師、教員、施設職員など、成長の各ステージに関わる各地の支援者から、支援のための情報伝達の実際、当事者に寄り添った継続的な支援についてお話しいただく予定です。

シンポジスト・座長

- 島田 久幸氏 (新潟県福祉保健部障害福祉課)
福島 愛氏 (新潟県立はまぐみ小児療育センター)
本多 幸子氏 (東京都多摩市立健康センター)
関 運平氏 (長野県埴科郡坂城町立南条保育園)
佐藤 貴子氏 (福島県立聴覚支援学校会津校)
永井 真司氏 (社会福祉法人かながわ共同会津久井やまゆり園)

特別企画 「コミュニケーション支援のためのリソース紹介」

人と人との関わりを支えるための様々なリソース手段やその考え方についてそれぞれのご専門の立場から簡潔にご紹介させていただきます。

話題提供者 (順不同)

- 「異文化とコミュニケーション」…イーエン・メギール氏 (青陵大学)
「親子の関係性とコミュニケーション～児童相談所での相談支援活動を通して」 …五十嵐 哲朗氏 (山形県福祉相談センター)
「身体表現性障害(ヒステリー)にみられる身体症状の意味と扱い方」
…小野田 明氏 (長岡西病院)
「話を聴くということ」 …木村 博子氏 (元スクールカウンセラー)
「認知行動療法入門」 …後藤 実氏 (新潟信愛病院)
「失語症者の集団療法 (地域での)」
…坂井 道子氏 (言語生活サポートセンター)
「難聴児のコミュニケーション上の課題-学童期から思春期前期に焦点をあてて-」 …白井 一夫氏 (新潟薬科大学)
「能動的に音楽鑑賞をするミュージック・ケア」
…平 美江氏 (新潟わたげの会ミュージックケア研究会)
「トラウマとコミュニケーション」
…名和 淳氏 (新潟県立精神医療センター)

参加登録について

学会当日の参加お申し込みを承ります (事前参加登録は終了いたしました)。
詳細は学会ホームページをご確認ください。

学会参加費

会 員： 当日受付 11000 円

非会員： 当日受付 12000 円 (予稿集含まず)

その他： 予稿集： 1000 円 (会員および事前参加登録者には送付済)

〈感染予防対策について〉

会場での感染対策

- 会場内各所に、手指消毒液（アルコール消毒液）を設置しております。
- エレベーター操作盤、エスカレーターや階段の手すり、出入口のドアノブ、ベンチなど、場内設備・備品の定期的な消毒を行います。
- 運営スタッフは、手指消毒を徹底し、常時フェイスシールド、手袋、マスク着用にて対応させていただきます。
- 受付付近では、検温を行い、ソーシャルディスタンス確保のため人数制限や整列整備をさせていただきます。
- 会場内の座席は間隔を開け、入場人数を制限させていただきます。
- 演台にはアクリル板を設置し、会場内備品（マイク・演台など）と共に、会場スタッフが適宜消毒対応いたします。
- 場内は外気取込による空調運転を行い、出入口の扉を定期的に解放し換気に努めます。

参加者へのお願い

- 当日参加申し込みをされる方は、受付時の密集を避けるため、学会HP上から当日参加申込書をダウンロードし、事前にご記入の上、ご持参ください。
- ご来場前に新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCONA)をインストールしてください。また、会場内では「新潟県新型コロナお知らせシステム」（申請中）をご活用ください。会場で感染者が発生した場合、同じ時間帯に利用した方々へ注意喚起情報が送信されます。
- 発熱や体調不良などの症状がある場合には、ご参加を見合わせてください。
- 会場内では、会話の際も含め、常時マスクを着用し、手指衛生に努めてください。筆記具はご自身のものをお使いいただきますようお願いいたします。
- ご昼食をご持参いただいた場合、A会場B会場をお使いいただくことができます。「黙食」の上、お食事がお済みになりましたら、速やかに御退出ください。

第47回日本コミュニケーション障害学会学術講演会 <https://jacd47.secand.net/>

会 長 相場恵美子（新潟大学脳研究所脳神経外科教室）

事務局長 渡辺 正代（新潟脳外科病院 リハビリテーション科）

事 務 局 〒951-8585 新潟市中央区旭町通 1-757 新潟大学脳研究所脳神経外科教室

FAX：025-227-0819

E-mail：jacd47ngt@gmail.com

後 援 新潟県 新潟市 新潟県教育委員会 新潟市教育委員会 新潟県言語聴覚士会
新潟県作業療法士会 新潟県理学療法士会 新潟県公認心理師会 新潟県
臨床心理士会 新潟県看護協会 新潟県社会福祉士会 新潟県医療ソシヤ
ルワーカー協会 新潟県精神保健福祉士協会